

ボランティア連絡会

SUITA すまいる



吹田市ボランティア連絡会ホームページアドレス
<https://suitashiboraren.jimdo.com/>



第125号

編集・発行

吹田市社会福祉協議会ボランティアセンター
 吹田市ボランティア連絡会
 〒564-0072 吹田市出口町19番2号
 市立総合福祉会館内
 電話 (06) 6339-1210

吹田市ボランティア連絡会 親睦交流会

♪ 学んで遊んで親しくなってる ♪

1/31 (金)

穏やかな天気の下、千里山コミュニティセンター多目的ホールにて親睦交流会が行われ、総人数70名の充実した楽しい一日となりました。

井本会長の挨拶のあと、来賓を代表として吹田市社会福祉協議会（以下吹社協）金戸会長の祝辞を頂戴しました。5つのふれあい（ふれあい・学びあい・育ちあい・支えあい・悩みの分かち合い）を持つての活動にご賛同頂きました。



ナイスショット!!

午前中の企画はボッチャ体験でした。東京パラリンピッ

クの正式種目なので、難しいイメージでしたが、吹田ボッチャの会の丁寧な説明のおかげで、リラックスして楽しめました。

赤と青のボールを投げ、白いジャックボールにどれだけ近づけるかを競いました。チームで作戦を練り、ボールのコントロールに苦戦しながら励まし合い、楽しい時間はあっという間に経ちました。



立て板に水

午後一番は、吹社協・広田局長の心に沁みる講演でした。吹社協について、災害ボランティアセンターについての講演、実際の大阪北部地震、台風21号の対応について、感動のドキュメンタリーDVD「被災者を救え！吹田市災害

ボランティアセンター100日の記録」を鑑賞しました。全国からボランティアが集まり、たくさんの方の優しさ、活躍ぶりに胸が熱くなりました。



まんぶく笑顔

以下まとめです。
 ① 平時の社協の活動そのものが活かされる。
 ② 地域の困り事や個別の課題は平時もあり、災害時は突出している状況。

③ あらゆる関係者との連携をすること、ネットワークを備えることが社協の使命。
 ④ ボラ連の存在こそが強力なネットワーク。

講演の後は、連絡会会員のふれあいのための「出逢いのピンゴ」という9つのマスを初めて出逢った方の名前で埋め、グループを越えた親睦を深めることができました。

最後に、歌体操介護予防市民塾の指導のもと、全員が輪になり歌に合わせて隣同士で優しく肩をたたいたり、体と心をほぐしました。



ボラ連の大きな和

ボラ連名物「一丁締め」で閉会しました。



リズムにのって手遊び



ナイス演奏♪



どの柄にしようかな?



見事な指さばき



安いわね～



包丁さばきにうっとり…



買った! 買った!!

大阪府市町村ボランティア連絡会

研修交流会

2/5 (水)

令和元年度の事業・会計の中間報告、令和2年度の事業計画・予算案の説明につづいて、会則改正はすでに書面審議で承認されている旨説明された後、ブロック別会議、令

和2年度交流会の各担当市が決定しました。

午後から活動発表、手作り尺八を加えたバンド演奏で懐かしい歌をみんなで歌い、楽しい雰囲気になりました。体験は、ふくろうのコースター作りに美味しいコーヒーを戴きホットタイムに満足! グループワークでは、災害支援について避難の在り方、特に障がい児者の対応について意義のある情報・意見交換ができ、充実した研修交流会でした。

私たちは8時30分にJR野田駅に集合して、約10分歩いて中央市場に到着しました。

一日の取り扱量は、水産物約10.8万トン、野菜約37万トン、果実約14.6万トン、加工食料品約0.3万トンです。さすがの日本一(甲子園球場の4.5倍)の広さに驚きました。

「市場広報ビデオ」を見て、果物のセリ場へ移動しました。そこで値段を示す指の動きの説明を受けました。

管外研修会

1/10 (金)

『大阪市中央卸売市場』を32名で見学!

りんごもいただきました。

さらに水産・青果仲間店舗関連商品売り場を見学しながら買い物しました。

11時になり、食事タイムです。600円、おかず4品、ごはん、みそ汁、お漬物と、デザート、コーヒー付きです。

食事を済ませ、12時に現地解散と言いながら吹田まで、みんなで帰ってきました。

◎参加者の感想

。新鮮で安いのにびっくりした。

。食事がすごい。メインの魚が大きくおいしかった。

。ボラ連の企画で来てよかった。

頑張ってます!! ボランティア!!



当事者・スタッフ交えての定例会

吹田精神保健福祉
ボランティアグループ「アムール」

アムールは、心の病がある方の理解と支援、地域への社会参加を願って活動しています。

主に「のぞみ福祉会」の7つの施設にて昼食会・レクリエーション等、当事者の方と共に楽しく時間を過ごしています。障がいを見るのではなく、共に生きる仲間としてお互いに助け合っていけたらいいなと思います。

(中原 恵子)

エコおもちゃ作り

市民塾

私達グループは、子どもの健全育成に寄与する物作りに携わっています。

小学校、公民館、児童センター等イベントに参加し、おもちゃ作りを指導している市民塾です。

夏には夏休み工作、年の終わりにしめ縄、お正月には凧作りと色々な物作りをしています。

材料作りが大変ですが、完成した結果が良ければ楽しいものです。

物を作り、完成した時の子どもさんの嬉しそうな笑顔を見ると、この上ない喜びを我々にあたえてくれます。

昔の伝統おもちゃの再現や新しい作品を検討し、喜びを増していきたいと思います。

この頃、お父さんお母さんが物作りに大変興味をもたれる様になり、子どもと一緒に作業される風景が多く見られる様になって来ました。うれしいことです。

(藤森 重治)

ボランティアグループ

たけとんぼ

平成19年、良き仲間に出会い楽しく過ごした「シルバーアドバイザー養成講座」。その頃は、老いなど感じず青春そのもの。当初養成講座終了後ボランティアグループ「たけとんぼ」を結成。

①アドプトロード(万博外周道路・側溝清掃活動) ②竹林整備 ③グループホーム・デイサービス等(喫茶・みんなで歌いましょう)のボランティア活動開始、三本柱で展開、現在に至る。当初は16名の会員であったが、年々「幸喜高齢化」で7名に減少。

解散危機に陥ったが、社協からの紹介・口コミにより、現在16名で活動を続けている。今後は「高齢化社会における福祉活動の進め方」を団体及びグループ間で考え進めるべきであろう。(沖村 史生)



手拍子よろしく! じょうすくい

吹田市青少年活動研究会

(略称 S S 会)

教育委員会が始めた子ども会指導者向けの講習会で、キャンプ、オリエンテーリングゲーム、クラフト、救急法などの講座を受け、単位を取った人達が、このまま終わらせろのほもつたいたいとSS会を立ち上げました。

依頼があれば学んだことを活かしながら活動し、今年46年目を迎えています。

今は、月5〜6回、クラブトを中心に、公民館、高齢者施設、学童、自治会などに出向いています。

最近のイベントでは、おひなさま、りんごのコースター、干支のカレンダー、成人祭の干支の四文字熟語のしおりなどを作成しました。

(吉中 フミ子)



北摂ブロック 市町村V連交流会

池田市

今回のテーマは「中高年のひきこもり(80・50問題)について」、大阪府ひきこもり地域支援センターの田上貢氏の講演を聞きました。その後、提供されたカップラーメンを食べながら、参加者67名で意見交換とデザートゲームを楽しみました。終了後、カップヌードルミュージアムでマイラーメンを作りました。



世界にひとつ!!

編集委員紹介

吹田市青少年活動研究会

吉中 フミ子

エコおもちゃ作り市民塾

藤森 重治

ボランティアグループ

沖村 史生

精神保健福祉ボランティアグループアムール

中原 恵子

(敬称略)

行事案内

◆吹田市ボランティア連絡会総会

日 時：令和2年4月24日(金) 13時30分～
場 所：吹田市立総合福祉会館 1階 集会室

お知らせ

◇令和2年(2020)年度 ボランティア保険加入受付中

安心してボランティア活動をしていただくためのボランティア保険の申込が始まりました。

◇第8回 歌体操ボランティア養成講座

内 容：歌体操を通して楽しい時間を共有するボランティア活動(5回講座)
日 時：4月7日・14日・21日・28日、5月12日
いずれも火曜日 13時30分～15時30分
場 所：吹田市立総合福祉会館(出口町19-2)
受 付：3月2日(月)～
定 員：先着20人 参加費：無料

◇傾聴ボランティア養成講座

内 容：ゆっくり話し手に寄り添いお話を聴くボランティア活動(5回講座)
日 時：5月17日・24日、31日、6月7日・14日
いずれも日曜日 13時30分～15時30分
場 所：吹田特別養護老人ホーム高寿園(山手町1-1-1)
受 付：4月1日(水)～
定 員：先着30人 参加費：2,000円

◎お問い合わせ・申し込み

吹田市社会福祉協議会ボランティアセンター
TEL 6339-1210/1254 FAX 6339-1202(土・日除く)

受賞おめでとう
ございます

吹田市社会福祉協議会
福祉大会 ボランティア感謝状
矢上 敬子
(吹田ボランティア)
宮原 晶子
(点訳の会「円」)
加藤 昌子
(歌体操介護予防市民塾)
林田 弘子
(グループ「友楽」)
平川 紀美子(ボランティア
アグループ「花から」)

吹田市社会福祉協議会
福祉大会

1/25
(土)



有意義な講演

毎年ながら多数の出席者の上、盛大に福祉大会が開催されました。
佛教大学・金田喜弘先生の

「生活困窮者の自立に向けて」の講演があり、生活困窮者自立支援センターの担当者が見例を具体的に話され、講演と共に誠に有意義な内容を聞くことが出来ました。
生活に不安や心配が深刻化する前に一人で悩まず、その前に相談する様に心掛けが大事なことと思われまふ。
その後、ボランティア活動に携わっておられる方々に表彰状・感謝状の贈呈式と進み、最後に来賓の祝辞で無事閉会となりました。

吹田市
介護フェア2019
—南千里市民センター—

11/10
(日)

介護や認知症の症状についてお芝居を交えて説明があり、介護者は少々気持ちが悪くなつたかなと思います。社協の水田さんからボランティアセンターの紹介があり、続いてボランティアグループ「花から」活動発表の後、客席の皆さんとご一緒に「すいたスマイル体操」を披露。「私達楽しいからやってまうす！ イエーイ！」決めポーズに会場はスマイル満開。



さあ！スマイル体操



力強いボラセン紹介

編集後記

私たちは、年齢も様々な方にクラフトを楽しんでいただくのを目標にしています。良いものを作るため、材料はほぼ手作りです。時には膨大な数のパーツを作ることにあります。しかし、作られた方が嬉しそうに作品を持ち帰られるのを見ると疲れは吹き飛びます。皆さんのボランティアグループが「人の喜びは自分の喜び」として活動されているのですね。

(SS会・吉中フミ子)

コミュニティサロン

2カ所で開催しています。

☆夢つながり未来館 2階会議室

毎月第1木曜日

午後2時から4時まで

☆総合福祉会館 2階ボランティア室

毎月第2・4火曜日

午後1時から3時まで

切手やフルトップの整理を行っています。

